

令和8年度
学校要覧



ひびき合之心豊かにすやみ



山梨県立甲府支援学校

Kofu Special Needs Education School



校 章

《校章の由来》

本校開校時に、校内道路にはプラタナスの並木があり、そこから富士山を一望することができた。
校章はプラタナスと富士山を組み合わせデザインされた。



校 旗

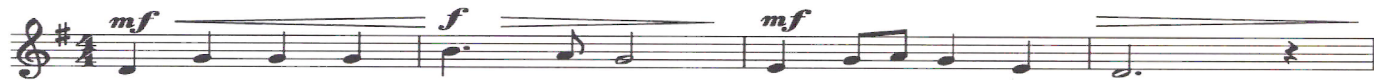


校 舎

山梨県立甲府支援学校校歌

1966.1.25

安藤 莊一作詞
内田 義広補作
藤山 一郎作曲



1. み な み に ふ じ の や ま は る か
2. な が れ も き よ い あ ら か わ に
3. あ お ぐ も は れ て そ ら た か く



う し ろ に や つ を あ お ぎ み る
う か ん だ か げ も う つ く し い る
し あ わ せ つ ね に み ち て い る



1.2.3. ま な び や よ う ご わ が ぼ こ う



あ か る い き ぼ う に む ね を は り い
こ こ ろ も か ら だ も す こ や か に つ
な ぐ さ め は げ ま し て を く ん で ゆ



つ も た の し く ま な び ま す
よ く た だ し く す な び ま す
め を お お き く ひ ろ げ ま す

山梨県立甲府支援学校々歌

安藤 莊一作詞
内田 義広補作
藤山 一郎作曲

一、南に富士の山はるか

うしろに八岳を仰ぎみる
学舎養護我が母校
明るい希望に胸を張り
いつも楽しく学びます

二、流れも清い荒川に

浮んだかげも美しい
学舎養護我が母校
心もからだもすこやかに
強く正しく進みます

三、青雲晴れて空高く

幸せつねにみちている
学舎養護我が母校
なぐさめはげまし手きくんで
夢を大きくひろげます

目 次

1 設 立 の 趣 旨	1
2 沿 革	1
(1) 沿革	1
(2) 歴代校長	3
3 施 設 概 要	3
(1) 土地	3
(2) 建物	3
(3) 令和8年度校内配置図	4
4 学 校 運 営	5
(1) 職員構成	5
(2) 運営組織	5
(3) 校務分掌の主な組織	6
5 教 育 計 画	8
(1) グランドデザイン	8
(2) 学部目標及び学部指導重点	9
(3) 日課	10
6 各 学 部 の 状 況	12
(1) 学年別児童生徒数一覧	12
(2) 通学における教育課程	12
(3) 訪問学級	15
7 児 童 生 徒 の 概 況	17
(1) 病類別児童生徒数	17
(2) 居住地又は出身地別児童生徒数	17
(3) 児童生徒身辺自立状況	18
(4) 卒業生の動向(高等部訪問学級卒業生を含む)	19
8 寄 宿 舎	20
(1) 目標と努力点	20
(2) 日課表	20
(3) 入舎児童生徒及び放課後利用児童生徒学部学年一覧	20
(4) 居住地又は出身地別児童生徒数	21
(5) 舎生会のねらい及び年間行事予定	21
9 P T A 組 織 図 及 び 事 業 内 容	22
(1) P T A	22
(2) 同窓会	22
10 年 間 行 事 予 定	23

1 設立の趣旨

本校は、県内に居住する肢体不自由児童生徒に、小・中・高一貫性のある教育を行い、心身の調和的発達的基础を培うとともに、社会的自立を図ることを趣旨とし、設立された。令和6年度より、新たに高等部に病弱部門が設立された。

2 沿革

(1) 沿革

昭和	34.	1. 25	甲府市羽黒町 1255 に山梨県立あけぼの学園（児童福祉法による肢体不自由児療育施設、医療と教育併行）が発足するに伴い、甲府市教委より教員2名派遣
	34.	4. 1	甲府市立北新小より3名、市立北中より2名派遣され、小1～2、3～4、5～6の複式、中1～3の複々式学級を編制し、北中及び北新小の分教室を開設
	35.	4. 1	小1～2、3～4の複式、5・6単式及び中1～2複式、3単式学級編制、教員7名この間100ベッドに増床、一方、中教審答申にそって、県立養護学校設置運動に着手 小中ともに複式学級解消
	36.	4. 1	学校設置予算通過
	37.	2.	甲府市下飯田の現在地に校地（5544㎡）を買収
	37.	11. 20	山梨県立養護学校を開校し、甲府市下飯田町975の県立盲学校内に小1～2、3～4、
	38.	4. 1	5～6、各複式学級発足、以後、あけぼの学園内の北中、北新小の分教室を山梨県立養護学校あけぼの分校と称す、この間、第1期工事着工
	38.	12. 2	甲府市下飯田町1010の現在地に本館が完成（851.4㎡）し、盲学校敷地内より移転、この日を創立記念日に制定
	39.	4. 1	中学部発足
	39.	6. 16	機能訓練室（216.00㎡）完成
	39.	9. 24	寄宿舍（716.1㎡）完成及び開舎
	40.	1. 13	スクールバス購入
	40.	2. 24	増築教室完成、この間、高等部設置運動開始
	41.	2. 1	竣工式・校旗樹立式、校歌制定式及び発表会挙行
	42.	2. 16	運動場用地（3960㎡）買収
	42.	3. 31	中学部第1回生卒業
	42.	4. 1	高等部設置、第1学年発足、但し、建築関係は6月県議会に予算提出
	42.	10. 25	高等部校舎着工
	43.	10. 18	関東甲信越地区肢体不自由教育研究協議会を本校において開催
	43.	10. 22	創立5周年記念、新校舎落成記念式典を挙行
	44.	10. 26	新運動場竣工
	44.	12. 11	寄宿舍用地買収
	45.	3. 31	高等部第1回生卒業
	47.	4. 1	県立中央病院に病弱学級を設置し、中央病院分校として教員2名、児童10名で発足
	48.	3. 25	寄宿舍4室増築及び寮母室・食堂の増改築完成
	48.	9. 25	校地（792㎡）買収
	48.	11. 13	創立10周年記念式典挙行
	49.	4. 1	甲府市羽黒町1255にあったあけぼの分校が、あけぼの医療福祉センターと併設方式をとり、山梨県立あけぼの養護学校として韮崎市旭町上条南割字外御勅使3313-1に分離移転独立
	50.	4. 1	山梨県立甲府養護学校と校名変更
	50.	8. 22	全国肢体不自由養護学校PTA連合会総会及びPTA・校長会合同研究大会山梨大会を開催（本校が幹事校）
	50.	11. 23	シンボルタワー除幕式挙行、同窓会10周年記念式典挙行
	53.	4. 1	53・54年度文部省特殊教育教育課程研究指定校
	54.	4. 1	養護学校義務制施行、訪問教育開始
	54.	11. 2	全国公開研究発表会実施
	56.	8. 7	校地（2427㎡）買収

	58.	3. 31	屋内運動場完成（851m ² ）、養護・訓練棟の完成（1060m ² ）
	59.	4. 1	中央病院分校は山梨県立富士見養護学校として、甲府市富士見一丁目1-1に分離独立管理棟（南館1901.41m ² ）完成
	59.	7. 31	創立20周年・校舎落成記念式典挙行
	59.	11. 10	文部省心身障害児適正就学推進研究指定校
	61.	4. 1	寄宿舍第1期改築工事完成
	63.	1. 31	寄宿舍第2期改築工事完成
平成	元	3. 31	新田小学校、敷島中学校、機山工業高等学校、盲学校との交流教育開始
	元	4. 1	寄宿舍第3期改築工事完成
	2	3. 31	関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会山梨大会を開催（本校が幹事校）
	2	11. 21~22	プール落成。盲学校との交流教育終了
	3	3. 31	関東甲越地区肢体不自由養護学校PTA連合会総会及びPTA・校長会合同研究協議会
	4	7. 26~27	山梨大会を開催（本校が幹事校）
	4	12. 24	制服改定（男女）
	5	4. 1	池田小学校との交流教育開始
	5	9. 6	文化交流会館起工式挙行
	6	3. 23	創立30周年記念式典及び文化交流会館竣工式挙行
	6	4. 1	富士吉田分校設置
	7	4. 1	7・8年度文部省学校週5日制研究推進指定校
	8	4. 1	富士吉田分校は山梨県立ふじざくら養護学校として、南都留郡河口湖町船津6663-1に分離独立
	9	6. 25	9年度県立学校コミュニティ・セミナー「合唱講座」開設
	10	4. 1	高等部随時教育の試行開始
	11	5. 1	ホームページ開設
	11	10. 21~22	関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会山梨大会を開催（本校が主管校）
	12	4. 1	高等部随時教育の完全実施
	13	4. 1	制服改定（男女）、学校評議員会設置
	13	11. 26	学校目標制定
	14	4. 1	学校教育目標改定、スクールバス2台での運行開始 医療的ケア支援体制モデル校実践的調査研究事業指定校
	16	10. 8	創立40周年記念式典挙行
	17	8. 21	寄宿舍・食堂（ひびき館）竣工
	19	2. 28	南館、養訓棟外壁塗装完成
	19	4. 1	「甲府支援学校」に校名変更
	19	7. 30	北館・中館新校舎竣工
	19	10. 11~12	関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会山梨大会を開催（あけぼの支援学校が主管校）
	20	3. 15	外構工事完成
	22	7. 25~26	関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会総会及びPTA・校長会合同研究協議会山梨大会を開催（本校が主管校）
	24	1. 21	山梨県教育委員会より「学校給食優良校」の表彰を受ける
	25	10. 17~18	関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会山梨大会を開催（あけぼの支援学校が主管校）
	26	10. 11	創立50周年記念式典挙行
	26	12. 11	創立50周年記念音楽会開催
	27	1. 8	スクールバス3台での運行開始
	29	3. 27	点字ブロック敷設工事完成
	29	9. 4	多目的トイレ設置工事完成
	30	3. 12	防災倉庫設置
	30	3. 16	プール伸縮屋根張替工事完成
令和	元	7. 28~29	関東甲越地区肢体不自由特別支援学校PTA連合会総会及びPTAの校長会合同研究協議会山梨大会を開催（あけぼの支援学校が主管校）
	元	11. 20	甲府支援学校公開研究会を開催

- 2. 7. 31 ふれあいホール手洗い洗面台設置工事完成
- 4. 2. 10 南館トイレ改修工事完成
- 5. 7. 31~ 関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会山梨大会を開催（Web開催）
- 6. 4. 1 高等部に病弱階門（単一障害）設置
- 6. 11. 28 創立60周年記念式典挙行
- 6. 12. 4 創立60周年記念音楽集会開催
- 7. 6. 12 学校運営協議会設置
- 7. 8. 22 訓練棟2階トイレ改修工事完成
- 8. 1. 22 甲養会館トイレ改修工事完成
- 8. 1. 31 屋内運動場外壁改修工事完成

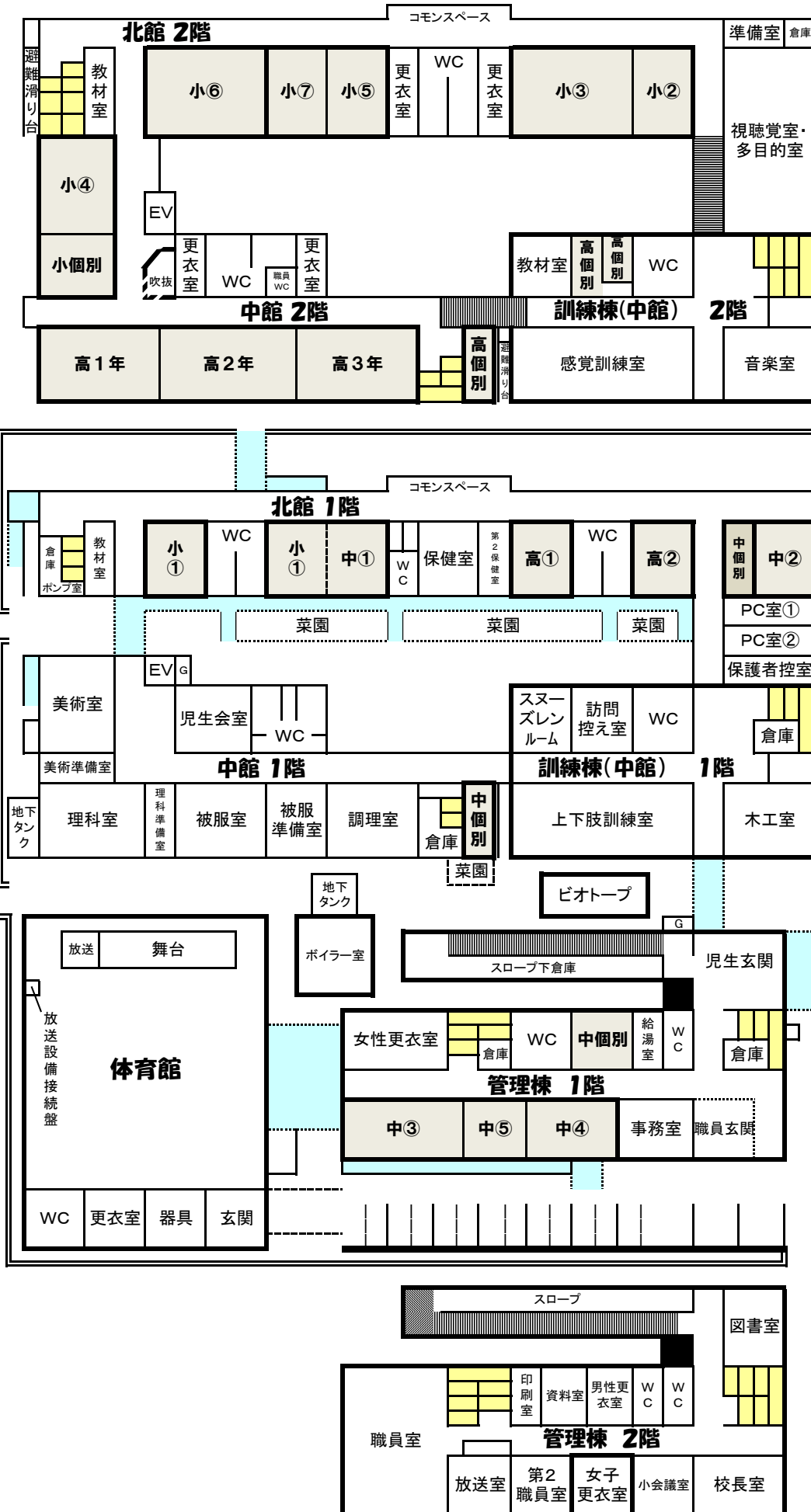
(2) 歴代校長

代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	石川 武	昭和38年4月1日	昭和40年3月31日
2代	佐々木 勇	昭和40年4月1日	昭和42年3月31日
3代	舟久保 喜蔵	昭和42年4月1日	昭和46年3月31日
4代	長沢 富三	昭和46年4月1日	昭和49年3月31日
5代	狩野 敏男	昭和49年4月1日	昭和52年3月31日
6代	曾谷 尚郎	昭和52年4月1日	昭和55年3月31日
7代	石川 甚二	昭和55年4月1日	昭和58年3月31日
8代	富田 佳行	昭和58年4月1日	昭和59年3月31日
9代	平賀 三郎	昭和59年4月1日	昭和61年3月31日
10代	遠藤 文康	昭和61年4月1日	平成元年3月31日
11代	鈴木 巖	平成元年4月1日	平成3年3月31日
12代	小林 史朗	平成3年4月1日	平成5年3月31日
13代	柘津 忠春	平成5年4月1日	平成7年3月31日
14代	沼上 順治	平成7年4月1日	平成10年3月31日
15代	依田 公彦	平成10年4月1日	平成12年3月31日
16代	千野 恒朗	平成12年4月1日	平成14年3月31日
17代	望月 秀	平成14年4月1日	平成16年3月31日
18代	大沢 正	平成16年4月1日	平成18年3月31日
19代	保坂 満	平成18年4月1日	平成21年3月31日
20代	橘田 雅春	平成21年4月1日	平成23年3月31日
21代	河野 一郎	平成23年4月1日	平成26年3月31日
22代	井戸 和美	平成26年4月1日	平成29年3月31日
23代	山本 剛	平成29年4月1日	令和3年3月31日
24代	佐田 弘和	令和3年4月1日	令和5年3月31日
25代	小田切 一博	令和5年4月1日	令和7年3月31日
26代	相山 洋幸	令和7年4月1日	

3 施設概要

- (1) 土地 15,338.76㎡
- (2) 建物 6,795.40㎡
 - ① 校舎 3,292.56㎡
 - 屋内運動場 914.00㎡
 - ② 寄宿舎 1,790.45㎡
 - ③ 甲養会館 460.09㎡
 - ④ 全天候型開閉可動（電動）式プール 338.30㎡

(3) 令和8年度校内配置図



(3)校務分掌の主な業務

<p>教務</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育課程管理 教育課程の編成・届出、学級編制、日課表・学校行事の調整、年間・月別行事計画の作成、重複申請対応、教育課程の改善・評価 2 教材・教具管理 教科書無償給与事務、教材・教具・備品・消耗品の計画的購入および管理・保全 3 学籍管理 転入・転出・卒業事務、児童生徒名簿・諸証明、学校基本調査、指導要録・出席簿管理、卒業証書・台帳作成 4 教育実習生等対応 教育実習生、介護等体験生等の受け入れ対応 5 会議運営 教務部会、職員会議、学部主事会、運営委員会、各種委員会の運営・調整 6 個別的教育支援計画 作成・調整・管理 7 連絡・調整事務 教務事項の伝達処理、分掌間調整、保護者配付文書、時報計管理、教職員録作成 8 その他 校務におけるBLEND活用、各種式行事・授業参観の企画運営、高等部入学者選抜、学校要覧作成、諸帳簿・文書管理、校内環境整備、家庭環境調査、研究大会（全肢研山梨大会）調整等
<p>地域支援</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 就学・転入学支援 就学前・転入学教育相談、体験入学の実施、通学手段の調整 2 校外支援 幼稚園・保育園・小中高等学校への支援、保護者・教職員への相談対応、研修会講師、情報提供、オープンスクールの企画運営 3 校内支援 PT・OTとの連携・活用 4 関係機関連携 福祉・医療・労働等関係機関との連携（就学・転入学） 5 情報発信・交流支援 地域支援だよりの編集・発行、居住地校交流の支援
<p>生徒指導</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 生徒指導 生活・服装・規律指導（長期休業中を含む）、エンプレムの注文・販売、身分証明書発行、ボランティアボード・掲示物管理、すこやか委員会（いじめ対策等）の運営、スクールカウンセラー対応 2 特別活動 児童生徒会活動の運営（甲養祭、全校集会、総会、役員会・代表者会、役員選挙、各種委員会活動） 3 部活動（高等部） 練習計画作成、入部等の諸手続き、高等部との連絡調整 4 校外指導 体育関係団体・高文連との連絡調整、各種大会への参加対応 5 通学・安全指導 交通安全指導、運転免許取得手続き、自主通学（徒歩・自転車）指導 スクールバスの配車・運行計画、行事時の利用調整、関係者連絡、検討委員会運営、スクールバス費会計
<p>進路指導</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 進路指導 各学部との連絡調整、進路希望調査の実施、高2市町村別相談会の企画運営、高3個別移行支援計画の作成・引き継ぎ、施設・職場見学の実施 2 進路対策協議会 協議会の運営、会費の徴収・管理 3 実習指導 実習計画の立案・運営、連絡調整、諸準備・掲示対応 4 進路開拓 進路先の開拓および関係機関との調整 5 卒業生支援（追指導） 追指導ファイルの作成・管理、卒業生への相談対応（モニタリング会議等） 6 渉外 各種報告文書提出、福祉サービス・制度に関する校内支援、在校生に関する関係機関調整、物品販売対応 7 進路意識向上の取組 キャリア教育推進とキャリアパスポートの充実、施設・職場見学の計画と実施、進路学習会・説明会等の企画運営、進路コーナー・掲示物管理、進路だより発行

渉外	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校関係団体との連絡・調整 保護者等を含む関連団体との連絡調整、配付物管理、研修会・研究会の対応協力、諸会計への協力 2 関連団体行事への協力 理事会・総会、親睦会、フードドライブ、新聞発行、学習会等の企画運営協力 3 同窓会対応 同窓会に関する対応および名簿作成支援 4 その他 慶弔対応、肢体不自由児協会対応、保険関係事務
交流	<ol style="list-style-type: none"> 1 交流及び共同学習の推進 学校間交流（池田小、新田小、敷島中、甲府城西高）、地域交流、居住地校交流の計画・実施・評価 2 事務・会議運営 実施計画書・報告書作成、交流及び共同学習推進協議会の企画運営
環境防災	<ol style="list-style-type: none"> 1 校内環境・施設管理 環境整備・美化、清掃用具管理、掲示物整理、施設・設備管理（月例安全点検、エレベーター含む） 2 防災・防犯 避難訓練の計画・実施・評価、防災体制整備、関係機関・地域・盲学校との連携、防災備品整備、避難所運営マニュアル作成 3 その他管理業務 プール管理、体育館・交流会館管理、駐車場計画・管理および交通整理
研究研修	<ol style="list-style-type: none"> 1 校内研究の推進 各学部・寄宿舎を含む校内研究及び研修・研究会の企画運営、授業研究の推進 2 全肢研山梨大会対応 校内・県実行委員会対応、教務部との連携調整 3 研修支援 研修情報・研究図書を紹介、希望研修の取りまとめ、研究費管理 4 関係研究会対応 山梨県特別支援学校研究会対応
自立活動	<ol style="list-style-type: none"> 1 自立活動の理解促進・指導力向上 説明会・学習会・研修会の企画運営、人材バンク・授業アドバイザー活用、教材教具展・ワークショップ実施 2 指導体制支援 学部全体の自立活動運営、指導計画作成・活用支援（研究研修係と連携） 3 教材・環境整備 教材開発、備品購入、木工機器説明会、車椅子調整 4 外部連携 外部専門家との連携・活用（地域支援係等と連携）
情報図書	<ol style="list-style-type: none"> 1 情報・ICT管理 AT活用支援、ホームページ更新、ICT研修企画、視聴覚・情報機器管理、イントラネット・PC・iPad運用、調査・報告対応、非常時連絡体制、学校評価集計、ICT研究推進、ICT支援員連携 2 図書館運営 図書室管理・活用推進、調査・報告対応
保健	<ol style="list-style-type: none"> 1 保健管理・保健指導 年間保健計画、健康診断・相談、医療相談、感染症対策、ヒヤリハット対応、保健だより発行 2 記録・制度対応 個人記録管理、日本スポーツ振興センター事務 3 教職員・医療的ケア対応 職員健診・健康相談、環境衛生管理、医療的ケアおよび教員による特定行為
給食	<ol style="list-style-type: none"> 1 摂食指導・連携 歯科医摂食指導計画・運営、関係機関（歯科医・栄養士・調理員等）との連携、研修会・説明会実施 2 給食運営管理 食環境整備、欠食表・検食簿管理、アレルギー対応、備品調整 3 交流・支援 保護者向け試食会、校外支援（地域支援・進路指導部連携）、盲学校との給食委員会、給食委員会（児童生徒会）運営

5 教育計画

(1) グランドデザイン

学校目標

ひびき合え 心豊かに すこやかに



目指す児童生徒像

(教育目標)

- 健康で心豊かな人
- 自ら感じ、考え、表現する人
- 自分の可能性を信じ、挑戦する人
- 認め合い、伝え合い、助け合う人
- 自立に向けてあゆむ人

目指す学校像

- 児童生徒も教職員もいきいきと共に成長する学校
- 安全・安心に過ごせる学校
- 夢と希望にチャレンジする学校
- 基礎学力が育つ学校
- 思いやりの心が育つ学校

目指す教職員像

- 情熱と人権意識のある教職員
- 児童生徒に寄り添う教職員
- 健康で主体的に取り組む教職員
- 専門性を生かした授業を行う教職員
- 学び続け、広い視野をもつ教職員
- 他者を思いやり、協働する教職員
- ワーク・ライフ・バランスをすすめる教職員

重点目標

安全安心

- 安全安心な医療的ケアの実施・教職員と学校看護師との協働による円滑な医療的ケアの推進
- ・教員による特定行為等の推進
- ・医療的ケア児支援センター等外部機関との連携強化
- ・泊を伴う行事等における医療的ケアの安全な実施
- ヒヤリハット事例の蓄積と分析による事故の未然防止
- ・指さし・声出し確認の徹底
- 安全な摂食指導と歯科医摂食指導の充実
- 非常時対応の充実
- ・状況に応じた感染症対策と発生時の柔軟な対応
- ・災害発生時の避難体制の再検討
- ・地域との連携のあり方の検討

質の高い授業

- 個別最適で協働的な学びの推進
- ・育成すべき資質能力を明確にした授業づくり
- ・共に学び合うための指導の充実
- ・自立活動を基盤とした各教科指導の実践と教育課程の再検討
- ・肢体不自由及び病弱教育に係る専門性の向上
- 専門性の高い外部講師・専門家や授業アドバイザーとの連携
- ・授業支援・授業相談の充実
- ICTの活用の推進
- ・授業、行事等での活用の充実
- ・個々の実態に応じたICTの活用と評価

開かれた学校

- 地域自治会等との連携による防災体制整備
- ・洪水時の盲学校への避難態勢の確認訓練
- ・甲府市との指定避難所締結と近隣の自治会との連携体制の検討
- 交流及び共同学習の充実
- ・学校間交流、地域交流、居住地域交流の推進
- 保護者・地域等の連携強化及び積極的な効果的な情報発信
- ・進路や福祉情報の積極的な発信
- ・学校HPからの情報発信の充実
- ・学校運営協議会における地域等との協働体制の充実
- 全国大会開催への取組
- ・全肢研山梨大会での授業公開

教職員の働き方

- ワーク・ライフ・バランスの推進
- ・勤務時間や健康管理を意識した教職員の主体的な働き方改革
- ・ICT等を活用した校務の効率化
- ・多忙化改善推進委員会における具体的な対応の検討・実施
- キャリア形成を意識した研修
- ・教職員一人一人のキャリアに応じた主体的な研修の推進
- ・キャリアステージに応じた目指すべき教育課題に対応できる人材の育成

(2) 学部目標及び学部指導重点

小学部

学部目標	学部指導重点
○明るく、すこやかな子	・家庭や医療・福祉機関との連携を図り、健康で安全な学校生活を送るための学習や環境を工夫する。
○自ら周りの人や物にかかわる子	・身近な人やものへの興味・関心を高め、自らかかわろうとする気持ちや感じたこと・考えたことを表現しようとする気持ちを育てる。
○みんなと仲良く活動する子	・友達や教師を意識したり気持ちを向けたりする経験を重ねながら、共に活動する楽しさを味わい、集団参加への基盤を作る。
○自分のできることをふやそうとする子	・基本的な生活習慣を身に付け、様々な活動で経験を増やし、進んで物事に取り組もうとする意欲を培う。

中学部

学部目標	学部指導重点
○しなやかな心や身体をもつ生徒	・自己の身体への気付きや、身体を動かす喜びを感じる心を育てる。 ・感性豊かに自由に発想・表現する生徒を育てる。
○見通しをもって行動したり、伝えたい気持ちをもって表現したりする生徒	・身近な人や物への興味・関心を高める。 ・1日の生活の流れや活動、将来への見通しをもち、自ら行動する力を育てる。 ・適切なコミュニケーション手段を身に付け、表現する力を高める。
○仲間の中での役割を互いに意識し、認め合える生徒	・集団の中で、役割を果たしたり友達を意識したりすることを通して、互いに助け合う気持ちを育てる。 ・互いの気持ちや行動を大切に、思いやる心を育む。
○学校内外での経験を広め、できる力を発揮する生徒	・自分のもっている力を積極的に発揮し、さらに挑戦しようとする意欲を高める。 ・将来を見通す中で、日常生活能力の定着と向上を図る。

高等部

学部目標	学部指導重点
○健康に留意し、自分を大切にしている生徒	・障害の状態等に依りて環境を整え、健康で安全で活力のある生活のための基礎を培う。 ・心身の健康及び安全に関する知識・理解を深め、生活に生かすことができる力を育てる。 ・適切な運動の経験を通して、健康の増進と体力・運動能力の向上を図る。
○自ら課題を見つけ、考え行動する生徒	・自ら学ぶ態度や習慣を育て、生涯を通じて学び続ける力を養う。 ・個々の興味・関心等を生かし個性や可能性を伸ばす。 ・周囲への興味・関心を高め、働きかけを受け止めたり、自ら働きかけたりの意欲を養う。 ・芸術活動・鑑賞などを通して感動する心を、自然体験学習を通して自然を愛し、自然に親しむ心を育てる。
○人と豊かなかかわりを持ち、他人を思いやることができる生徒	・自分の方法で自分を表現し、わかり合う喜びを通して人とのかかわりを豊かにする。 ・集団生活を通して、他と協調し、他を思いやる心を育てる。
○自己を認識し、自立をもちたいという意欲をもつ生徒	・日常生活に必要な生活習慣を身に付けることによって、自立的な生活の基盤を育む。 ・自己の障害と向き合い、自分の良さや個性の発見を通して、明るく強く生きる力を育てる。 ・生活に必要な情報を適切に選択・活用する基礎的な能力や態度を育てる。 ・進路学習を充実させることにより、社会参加への意識を高める。 ・社会生活について理解を深め、主体的・能動的に生き、地域社会で心豊かに生活するための基盤を培う。

訪問学級

学部目標	学部指導重点
○すこやかな心と体で、二日一日を大切に過ごす	・家庭及び医療、関係諸機関との連携を図りながら、健康を維持し、喜びが感じられる生活を送ることができるようになる。 ・安全安心を第一に、感染症対策に努め、児童生徒に寄り添い、一回一回の授業を大切にする。
○自分の気持ちを表現する	・身近な人とかかわりの中で、人とかかわる楽しさを体験しながら、自分の要求や気持ちを伝えようとする意欲や自発的な表現を引き出す。
○人やものに気づいて、活動する	・活動の中で、見たり聞いたり感じたりしながら、自分の身近にあるものを知り、諸感覚を使って受容する力を養う。 ・自分の状況や周囲の状況を感じ取り、変化を受け入れたり、対応したりする力を育てる。
○心地よい経験の中で、自分の好きなことやできることを増やす	・身近な人やものへの興味・関心を高める。 ・様々な活動を通して、周囲の人たちを意識したり、かかわりを受け入れたりする経験を増やし、自分から取り組む力を育てる。

(3)日課

Iコース ※

【小学部】

〔月〕	
登校時間	8:45~ 9:00
日常生活指導	9:00~ 9:10
1 校時	9:10~ 9:55
2 校時	10:00~10:45
3 校時	10:50~11:35
4 校時	11:40~12:25
給食	12:30~13:00
昼休み	13:00~13:25
下校時刻	13:30
	14:10

〔火～金〕	
登校時間	8:45~ 9:00
日常生活指導	9:00~ 9:10
1 校時	9:10~ 9:55
2 校時	10:00~10:45
3 校時	10:50~11:35
4 校時	11:40~12:25
給食	12:30~13:00
昼休み	13:00~13:25
5 校時	13:25~14:10
6 校時	14:15~15:00
日常生活指導	15:00~15:10
下校時刻	14:10
	15:20

【中学部】

〔月〕	
登校時間	8:45~ 9:00
日常生活指導	9:00~ 9:10
1 校時	9:10~ 9:55
2 校時	10:00~10:45
3 校時	10:50~11:35
4 校時	11:40~12:25
給食	12:30~13:00
昼休み	13:00~13:25
5 校時	13:25~14:10
下校時刻	14:10

〔火～金〕	
登校時間	8:45~ 9:00
日常生活指導	9:00~ 9:10
1 校時	9:10~ 9:55
2 校時	10:00~10:45
3 校時	10:50~11:35
4 校時	11:40~12:25
給食	12:30~13:00
昼休み	13:00~13:25
5 校時	13:25~14:10
6 校時	14:15~15:00
日常生活指導	15:00~15:10
下校時刻	15:20

【高等部】

〔月～金〕	
登校時間	8:45~ 9:00
日常生活指導	9:00~ 9:10
1 校時	9:10~ 9:55
2 校時	10:00~10:45
3 校時	10:50~11:35
4 校時	11:40~12:25
給食	12:30~13:00
昼休み	13:00~13:25
5 校時	13:25~14:10
6 校時	14:15~15:00
日常生活指導	15:00~15:10
下校時刻	15:20

※「Iコース」についてはP12.13を参照

Ⅱ・Ⅲコース ※

【小学部】

〔月〕	
登校時間	8:45～ 9:00
日常生活指導	9:00～ 9:10
1 校時	9:10～ 9:50
2 校時	10:00～10:40
3 校時	10:50～11:30
4 校時	11:40～12:20
給食	12:30～13:00
昼休み	13:00～13:25
下校時刻	13:30
	14:10

〔火～金〕	
登校時間	8:45～ 9:00
日常生活指導	9:00～ 9:10
1 校時	9:10～ 9:50
2 校時	10:00～10:40
3 校時	10:50～11:30
4 校時	11:40～12:20
給食	12:30～13:00
昼休み	13:00～13:25
5 校時	13:25～14:05
6 校時	14:15～14:55
日常生活指導	14:55～15:10
下校時刻	14:10
下校時刻	15:20

【中学部】

〔月〕	
登校時間	8:45～ 9:00
日常生活指導	9:00～ 9:10
1 校時	9:10～ 9:50
2 校時	10:00～10:40
3 校時	10:50～11:30
4 校時	11:40～12:20
給食	12:30～13:00
昼休み	13:00～13:25
5 校時	13:25～14:05
日常生活指導	14:05～14:10
下校時刻	14:10

〔火～金〕	
登校時間	8:45～ 9:00
日常生活指導	9:00～ 9:10
1 校時	9:10～ 9:50
2 校時	10:00～10:40
3 校時	10:50～11:30
4 校時	11:40～12:20
給食	12:30～13:00
昼休み	13:00～13:25
5 校時	13:25～14:05
6 校時	14:15～14:55
日常生活指導	14:55～15:10
下校時刻	15:20

【高等部】

〔月～金〕	
登校時間	8:45～ 9:00
日常生活指導	9:00～ 9:10
1 校時	9:10～ 9:50
2 校時	10:00～10:40
3 校時	10:50～11:30
4 校時	11:40～12:20
給食	12:30～13:00
昼休み	13:00～13:25
5 校時	13:25～14:05
6 校時	14:15～14:55
日常生活指導	14:55～15:10
下校時刻	15:20

※「Ⅱ・Ⅲコース」についてはP14を参照

6 各学部の状況

(1) 学年別児童生徒数一覧

区分	学部 学年	小学部						中学部				高等部				総計	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年		計
学級数	単一				1			1				1		2	2	4	6
	重複							11				7				7	25
	訪問教育							4				1				2	7
	計							16				9				13	38
児童生徒数	単一				2			2	1			1		2	4	6	9
	重複	6	5	4	5	4	7	31	10	6	5	21	9	5	5	19	71
	訪問教育		2	1	3	3	1	10			2	2		2	2	4	16
	計	6	7	5	10	7	8	43	11	6	7	24	9	9	11	29	96

(2) 通学における教育課程

※ここでは各学部の代表的な教育課程を掲載する。

- ① Iコース：準ずる教育のコース 1単位時間45分

小学部

教科・領域等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
生活	3	3				
国語	9	9	7	7	5	5
社会			2	3	3	3
算数	5	6	5	5	5	5
理科			3	3	3	3
音楽	1	1	1	1	1	1
図画工作	2	2	2	2	1	1
体育	1	1	1	1	1	1
家庭					2	2
外国語活動			1	1		
外国語					2	2
特別の教科道徳	1	1	1	1	1	1
総合的な学習の時間			2	2	2	2
特別活動	1	1	1	1	1	1
自立活動	2	2	2	2	2	2
合計	25	26	28	29	29	29

中学部

教科・領域等	1年	2年	3年
国語	4	4	3
社会	3	3	4
数学	4	3	4
理科	3	4	4
音楽	1	1	1
美術	2	1	1
保健体育	2	2	2
技術・家庭	2	2	1
外国語	4	4	4
特別の教科道徳	1	1	1
総合的な学習の時間	1	1	1
特別活動	1	1	1
自立活動	1	2	2
合計	29	29	29

高等部

教科・科目・領域など		1年	2年	3年	卒業までの 合計単位数
国 語	現代の国語	2			2
	言語文化	2			2
	論理国語		┌ 2	┌ 2	┌ 4
	文学国語		└ 2	└ 2	└ 4
	国語表現		┌ 2	┌ 2	┌ 4
	古典探究		└ 2	└ 2	└ 4
				※2科目	※2科目
地理歴史	地理総合		2		2
	地理探究				
	歴史総合	2			2
	日本史探究				
	世界史探究				
公 民	公共			2	2
	倫理				
	政治・経済				
数 学	数学Ⅰ	3			3
	数学Ⅱ			4	4
	数学Ⅲ				
	数学A		4		4
	数学B				
	数学C				
理 科	科学と人間生活	2			2
	物理基礎		┌ 2	┌ 2	┌ 2
	物理			└ 4	└ 4
	化学基礎		┌ 2	┌ 2	┌ 2
	化学			└ 4	└ 4
	生物基礎		┌ 2	┌ 2	┌ 2
	生物			└ 4	└ 4
	地学基礎		┌ 2	┌ 2	┌ 2
	地学			└ 4	└ 4
			※2科目	※4単位	※10単位
保健体育	体育	2	2	3	7
	保健	1	1		2
芸 術	音楽Ⅰ	┌ 2			┌ 2
	音楽Ⅱ		┌ 2		┌ 2
	音楽Ⅲ			┌ 2	┌ 2
	美術Ⅰ	└ 2			└ 2
	美術Ⅱ	※1科目	┌ 2		┌ 2
	美術Ⅲ		※1科目	┌ 2	┌ 2
			※1科目		※6単位
英 語	英語コミュニケーションⅠ	4			4
	英語コミュニケーションⅡ		4		4
	英語コミュニケーションⅢ				
	論理・表現Ⅰ			4	4
	論理・表現Ⅱ				
	論理表現Ⅲ				
家 庭	家庭基礎	2			2
	家庭総合				
情 報	情報Ⅰ	1	1	1	3
	情報Ⅱ				
学校設定 科目(キャリア)	産業社会と人間	0	2	2	4
			※自立との選択	※自立との選択	
	自立活動	4	1	1	6
	総合的な探究の時間	2	2	2	6
学校外の 学修					
特別活動	ホームルーム活動	1	1	1	3
	合 計 単 位 数	30	30	30	90

② IIコース：知的代替の教育課程のコース 1単位時間40分

小学部（例 第6学年）

教科領域	週時数
生活	2
国語	4
算数	3
音楽	2
図画工作	2
体育	2
特別の教科 道徳	1
日常生活の指導	10
特別活動	1
自立活動	2
合計	29

中学部（例 第3学年）

教科領域	週時数
国語	3
数学	3
音楽	2
美術	2
保健体育	2
職業・家庭	2
外国語	2
特別の教科 道徳	1
総合的な学習の時間	2
生活単元学習	2
日常生活の指導	4
特別活動	1
自立活動	3
合計	29

高等部（例 第3学年）

教科領域	週時数
国語	3
数学	3
音楽	2
美術	2
保健体育	2
職業	3
情報	1
外国語	1
総合的な探究の時間	2
特別の教科 道徳	1
生活単元学習	2
日常生活の指導	5
特別活動	1
自立活動	2
合計	30

③ IIIコース：自立活動を主に指導するコース 1単位時間40分

中学部（例 第3学年）

教科領域	週時数
国語	2
数学	2
音楽	1
美術	1
特別の教科 道徳	1
総合的な学習の時間	2
特別活動	1
自立活動	19
合計	29

(3)訪問学級

- ① 特 性
訪問教育は、心身の障害のため通学して教育を受けることが困難な児童生徒に対する教育措置であって、特別支援学校等における教育の一形態である（学校教育法施行規則第 131 条第 1 項）
- ② 沿 革
昭和54年4月1日 養護学校義務制施行、本校訪問教育開始、初年度教頭と教諭3名、講師8名配置
平成10年4月1日 高等部訪問教育の試行開始
平成12年4月1日 高等部訪問教育の完全実施（平成元年度以降の中学部訪問教育卒業生の受け入れを開始）

③ 担当教員並びに児童生徒数の推移

年度	教員 (人)	学部 学年 訪問先	小 学 部						中 学 部				高 等 部				合計		
			1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	1	2	3		計	
R4	6	家 庭	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		病 院	2	1	0	0	1	1	5	2	0	1	3	2	0	3	5	13	
		合 計	4	1	0	0	1	1	7	2	0	1	3	2	0	3	5	15	
R5	7	家 庭	3	2	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
		病 院	0	2	1	0	0	1	4	0	2	0	2	1	2	0	3	9	
		合 計	3	4	1	0	0	1	9	0	2	0	2	1	2	0	3	14	
R6	7	家 庭	0	1	2	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		病 院	1	1	2	1	0	0	5	1	0	2	3	1	1	2	4	12	
		合 計	1	2	4	1	0	0	8	1	0	2	3	1	1	2	4	15	
R7	7	家 庭	1	0	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		病 院	0	1	1	2	1	0	5	0	2	0	2	2	2	2	6	13	
		合 計	1	1	2	3	1	0	8	0	2	0	2	2	2	2	6	16	
R8	8	家 庭	0	1	0	2	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		病 院	0	1	1	1	2	1	6	0	0	2	2	0	2	2	4	12	
		合 計	0	2	1	3	3	1	10	0	0	2	2	0	2	2	4	16	

※病院一独立行政法人国立病院機構甲府病院

- ④ 指導方針
訪問教育の特性を踏まえ、家庭、医療・福祉機関と密接な連携をもつことを基本に、障害の状態発達段階及び特性を十分に考慮し、小・中・高と一貫性のある教育課程を編成することによって、「生きる力」をはぐくむ。
- ⑤ 教育課程
- 児童生徒一人ひとりに対し、その障害の状態、発達段階及び特性を考慮して教育課程を編成し、実施する。
 - 各教科等の授業は、在宅の小学部児童については、週あたり8単位時間（週3日、1回120分、1単位時間45分、または、週4日、1回90分、1単位時間45分）、中・高等部生徒は、週あたり8単位時間（週4日、1回100分、1単位時間50分）を標準とする。
 - 甲府病院内児童生徒については、週あたり8単位時間（週4日、1回90分、1単位時間45分）を実施する。
 - 在宅、病院訪問授業のいずれの場合も、年間35週以上実施する。

小学部Ⅱコース

教科領域	週時数
自立活動 国語、算数、音楽、 図画工作	6（※）
特別の教科道徳	1
特別活動	1
合計	8

中学部・高等部Ⅱコース

教科領域	週時数
自立活動 国語、数学、音楽、 美術	6（※）
特別の教科道徳	1
特別活動	1
合計	8

小・中学部Ⅲコース

教科領域	週時数
自立活動	6
特別の教科道徳	1
特別活動	1
合計	8

高等部Ⅲコース

教科領域	週時数
自立活動	6
特別の教科道徳	1
特別活動	1
合計	8

※ 児童生徒一人一人の実態に応じて、設定する。

⑥ 年間行事予定

4月 8日	学校始業式
4月 9日	学校入学式
4月14日	甲府病院入学式・始業式
6月10日	在宅のつどい
7月 7日	夏のつどい
9月15日	卒業学年のつどい
10月 7日	在宅のつどい
10月20日	秋のつどい
11月 5日	甲養祭 開祭式
11月 6日	甲養祭 閉祭式
2月 9日	訪問学級集会「卒業生を送る会」
3月12日	学校卒業証書授与式
3月16日	甲府病院卒業証書授与式・修了式
3月25日	学校修了式

7 児童生徒の概況

(1) 病類別児童生徒数

病 類	脳 性 疾 患								二分脊椎症	先天性心臓疾患	精神運動発達遅滞	染色体異常	その他	計
	脳性まひ	水頭症	てんかん	急性脳症後遺症	髄膜炎後遺症	低酸素性脳症後遺症	脳室周囲白質軟化症	その他						
小学部	6	2	3	1	0	3	3	3	1	0	0	8	3	33
中学部	7	1	3	2	0	1	0	0	0	0	0	4	4	22
高等部	4	1	0	2	1	0	1	3	1	1	3	2	6	25
訪 問	2	0	0	0	0	2	0	4	0	1	0	3	4	16
計	19	4	6	5	1	6	4	10	2	2	3	17	17	96

(2) 居住地又は出身地別児童生徒数

居住地又は出身地	甲府市	甲州市	山梨市	笛吹市	甲斐市	中央市	上野原市	昭和町	西八代	南巨摩	富士吉田市	南アルプス市	県外	計
通 学	34	6	7	7	12	11	0	2	1	0	0	0	0	80
訪 問	4	0	1	1	0	2	1	0	1	0	2	1	3	16
計	38	6	8	8	12	13	1	2	2	0	2	1	3	96

(3)児童生徒身辺自立状況

	観 点	学 部				合 計
		小学部	中学部	高等部	訪問学級	
食	経管・口腔ネラトン	7	4	2	13	26
	全部食べさせてもらう	11	9	10	2	32
	手を添えれば食べることができる	4	2	3	0	9
	半分くらいの介助で一人で何とか食べることができる	7	2	0	0	9
	少し配慮をすると一人で食べることができる	1	2	2	1	6
事	一人で全部食べることができる	3	3	8	0	14
	一人でできない（サインが出ない）	24	12	13	16	65
	サインで知らせることができる	1	0	1	0	2
	ズボンを下ろしたり、拭いたりできないが、排尿排便ができる	3	5	1	0	9
	ズボンを下ろしたり、拭いたりするとき、一部介助を要する	3	2	1	0	6
排	一人でできちんとできる	2	3	9	0	14
	一人でできない	19	13	12	12	56
	着せてもらいやすいように身体を動かす	8	1	3	3	15
	少し手伝えばできる	1	4	1	1	7
	ボタン、ファスナー等のないものは一人でできる	3	1	1	0	5
脱	一人でできちんとできる	2	3	8	0	13
	全く移動できない	10	8	6	13	37
	寝返りがうてる	5	3	4	0	12
	腹這いあるいは背這いができる	3	0	1	1	5
	四つ這い（いざり・膝立ち歩き）ができる	5	3	2	2	12
動	つかまり歩き、支え歩きができる	4	1	3	0	8
	独歩ができる	6	7	9	0	22
	反応がないように見える	1	0	0	4	5
	人に注意を向ける	4	1	1	4	10
	人の働きかけに反応することがある	10	11	8	4	33
対	人に向かって働きかける	8	1	4	0	13
	人の働きかけに対応できる	10	9	12	4	35
	言語が理解できているかわからない	8	1	4	12	25
	特定の単語がわかる	11	7	4	0	22
	簡単な指示がわかる	7	7	2	2	18
言	身近な会話がわかる	4	3	5	2	14
	日常会話が理解できる	3	4	10	0	17
	発声がない（発声があっても無意図的）	11	3	8	13	35
	意図的な発声はあるが単語にならない	15	11	6	2	34
	簡単な単語が言える	2	5	1	0	8
語	簡単な文が言える	0	0	0	0	0
	日常会話ができる	5	3	10	1	19
	車いす・歩行器・杖使用者数	27	14	23	16	80
	在籍者数	33	22	25	16	96

(4) 卒業生の動向（高等部訪問学級卒業生を含む）

進路先 性別 年度	住まいの場		計	日中活動の場											進 学（大学・各種学校）	計	
	施設入所支援（夜間）	共同生活援助		療養介護	生活介護	自立訓練（機能訓練）	自立訓練（生活訓練）	就労移行支援	就労継続支援A型	就労継続支援B型	地域活動支援センター	一般就労	特例子会社	在宅			
平成28	男	1		1	1	3			1								5
	女	1		1	1	3											4
平成29	男					3										1	4
	女									1							1
平成30	男	2		2	2												2
	女					2		1		1				1			5
令和1	男	1		1	1	1											2
	女	1		1	1	1											2
令和2	男					2					1						3
	女					1											1
令和3	男				1	2										1	4
	女					4											4
令和4	男				1	3			1							1	6
	女				2	3									1		6
令和5	男					2											2
	女					3											3
令和6	男				1	2											3
	女				1	4											5
令和7	男				2	4			1								7
	女																0
令和7年度小計					2	4			1								7
平成28年度から令和7年度までの合計		6	0	6	14	43	0	0	4	1	2	0	0	0	2	3	69

8 寄 宿 舎

(1) 目標と努力点

目 標

- ・集団生活を通して、温かい人間関係の中で、主体的な生活態度の育成を図る。
- ・豊かな心情、協調の心、自立心を育てる。

努 力 点

- ・個々の舎生に応じた支援・指導を行う。
- ・基本的な生活習慣を身につけ、自立を意識できるようにはたらきかける。
- ・生活や行事に興味や関心を持って活動できるようにする。
- ・健康的な生活が送れるよう、学校、家庭と連携を図る。

(2) 日課表

日 課	時 間	備 考
起床・身支度・洗面 朝食準備	6:30~7:30	朝食 再調理 7:00~
朝食・片付け 歯磨き・登校準備 登 校	7:30~8:15 8:15~8:40 8:45~	
下 校 自由時間	13:30~15:20 13:30~16:30	夕食 再調理 16:20~
} 休 息 活 動 宿 題 など		
夕食準備 夕 食・片付け 歯磨き	16:30~17:00 17:00~17:45 17:45~18:00	
自由時間・入 浴	18:00~	
就寝準備・就寝	20:30~22:00	

(3) 入舎児童生徒一覧

学部	小学部			中学部			高等部			合 計			小計
	全泊	曜日泊	放課後	全泊	曜日泊	放課後	全泊	曜日泊	放課後	全泊	曜日泊	放課後	
男子	0	0	2	0	4	1	0	4	0	0	8	3	11
女子	0	2	0	0	2	1	0	4	1	0	8	2	10
合計	0	2	2	0	6	2	0	8	1	0	16	5	21

(4)居住地又は出身地別児童生徒数

	甲斐市	中央市	西八代郡	甲府市	昭和町	笛吹市	山梨市	甲州市	その他	小計
小学部	0	1	0	3	0	0	0	0	0	4
中学部	3	0	0	3	0	0	1	1	0	8
高等部	3	1	0	4	0	0	0	1	0	9
合計	6	2	0	10	0	0	1	2	0	21

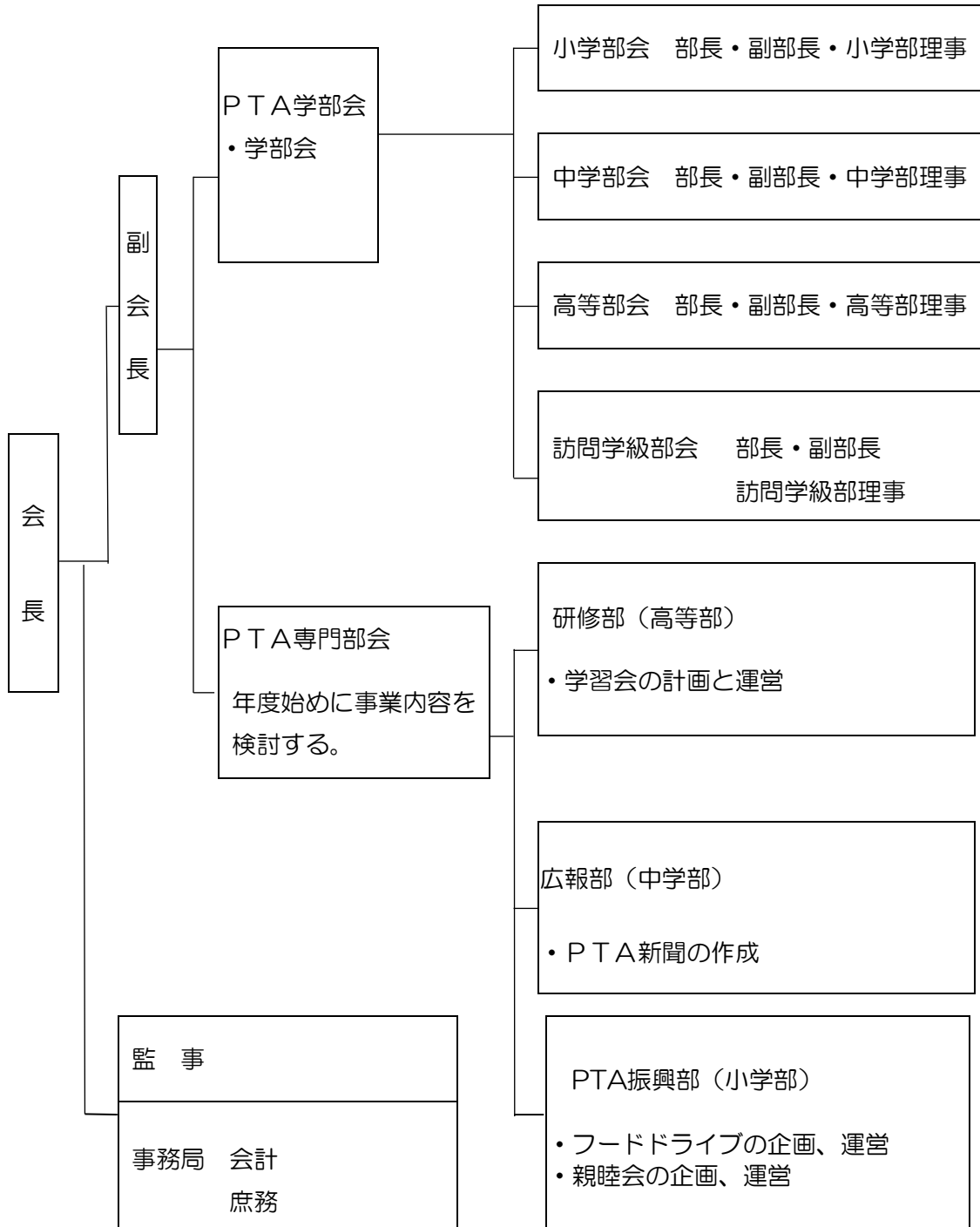
(5)舎生会のねらい及び年間行事予定

ねらい 活動を通して生活を豊かにし、お互いに協力しながら主体的に取り組む力を育てる。

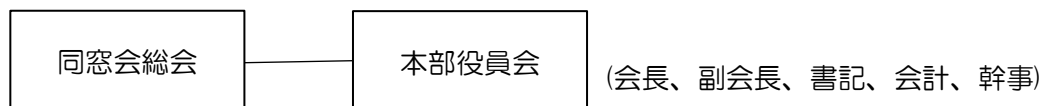
	月 日	内 容	交 流
前 期	4月13日(月) ～23日(木)	新入舎生歓迎週間	*おはなしの会 (ききみみずきん)
	7月10日(金)	夏祭り	*夏祭り (池田地区シニアクラブ) 案内状配布・ポスター掲示
後 期	12月21日(月) ～24日(木)	クリスマス週間	*ふれあいの会 (肢体不自由協会)
	1月21日(木)	新年お楽しみ会	*新年お楽しみ会 (池田地区シニアクラブ)
	3月 5日(金)	ありがとうの会	
随 時	・曜日グループ活動 ・季節行事	・お誕生会 ・甲養祭展示	
<備考> ・曜日リーダーが中心となり各行事の内容等を計画し、舎生みんなで協力して準備・実施する。 ・取り組みは、負担や時間をかけずにできる程度とする。			

9 P T A組織図及び事業内容

(1) P T A



(2) 同窓会



10 年間行事予定

		4月			5月			6月
1	水		金			月		
2	木		土	登校日 11:45下校 PTA総会 PTA進路対策協議会 寄宿舎保護者会総会		火	給食試食会	
3	金		日	憲法記念日		水	児童生徒総会	
4	土		月	みどりの日		木		
5	日		火	こどもの日		金	春季産業現場等における実習出発式	
6	月		水	振替休日		土	同窓会役員会	
7	火		木	繰り替え休業日		日		
8	水	始業式 11:45下校(在校生) スクールバス保護者説明会(在校生) 医療的ケア保護者説明会(在校生)	金	中学部PTA保護者会		月	春季産業現場等における実習(～19日まで) 春季寄宿舎体験(～19日まで)	
9	木	入学式 11:45下校 スクールバス運行開始 スクールバス保護者説明会(新入生)	土			火		
10	金	給食開始	日			水		
11	土		月			木	第1回学校運営協議会	
12	日		火			金		
13	月		水	訪問学級PTA保護者会		土		
14	火	平常授業開始 訪問学級始業式(甲府病院) PTA新旧役員会	木	高等部PTA保護者会		日		
15	水		金			月		
16	木		土			火		
17	金		日			水		
18	土		月			木		
19	日		火			金	中学部修学旅行説明会	
20	月	小1給食開始 小学部PTA保護者会	水			土		
21	火		木	第1回避難訓練		日		
22	水		金			月		
23	木		土			火	オープンスクール	
24	金	小学部新入生歓迎会	日			水	PTA専門部会(PTA新聞編集会議、フードドライブ、親睦会、研修部)	
25	土		月			木	中学部修学旅行事前校外学習(2年)	
26	日		火			金	春季産業現場等における実習報告会	
27	月		水			土		
28	火		木			日		
29	水		金	小学部5年生体験学習		月		
30	木	中学部新入生歓迎会 高等部新入生歓迎会	土			火		
31			日					

	7月		8月		9月	
1	水		土	同窓会総会	火	
2	木	保護者事業所見学①	日		水	高等部修学旅行
3	金	PTA親睦会	月	高等部2年生市町村別進路相談会 (~8月7日まで)	木	高等部修学旅行
4	土		火		金	高等部修学旅行
5	日		水		土	
6	月	授業参観週間(~10日まで) 高等部進路個別懇談(~10日まで)	木		日	
7	火	訪問学級夏のつどい	金		月	
8	水		土		火	
9	木		日		水	
10	金	寄宿舎夏まつり	月	山の日	木	
11	土		火		金	第2回避難訓練・引き渡し訓練
12	日		水	学校閉庁日	土	
13	月		木	学校閉庁日	日	
14	火		金	学校閉庁日	月	
15	水		土		火	
16	木	中学部学部集会 保護者事業所見学②	日		水	
17	金		月		木	小学部修学旅行
18	土		火		金	小学部修学旅行
19	日		水		土	
20	月	海の日	木		日	
21	火		金		月	敬老の日
22	水	高等部学部集会 11:45下校	土		火	国民の休日
23	木	夏季休業開始(~8月25日まで)	日		水	秋分の日
24	金		月		木	
25	土		火		金	
26	日		水	中学部学部集会 高等部学部集会 11:45下校	土	
27	月		木	小学部なかよし集会 13:30下校	日	
28	火		金	13:30下校	月	個別懇談 13:30下校
29	水		土		火	PTA学習会 個別懇談 13:30下校
30	木		日		水	前期終業式 13:30下校
31	金		月	平常授業開始		

	10月		11月		12月	
1	木	後期始業	日		火	
2	金	秋季産業現場等における実習出発式	月		水	創立記念日のため休業
3	土		火	文化の日	木	
4	日		水		金	高等部3年生移行支援会議(～2月26日まで)
5	月	秋季産業現場等における実習(～16日まで) 秋季寄宿舎体験(～16日)	木	甲養祭開祭式	土	
6	火		金	甲養祭開祭式	日	
7	水		土		月	高等部1年生進路懇談週間(～11日まで) 授業参観週間(～11日まで)
8	木	第2回学校運営協議会	日		火	小学部6年生・中学部3年生個別懇談(～10日まで)
9	金		月	高等部2年生進路懇談週間(～13日まで) 訪問学級授業参観週間(甲府病院)(～13日まで)	水	
10	土		火		木	
11	日		水		金	給食感謝の集い
12	月	スポーツの日	木		土	
13	火		金		日	
14	水		土		月	
15	木	中学部修学旅行	日		火	
16	金	中学部修学旅行	月		水	
17	土		火	高等部入学者選抜説明会	木	
18	日		水		金	中学部PTA学部保護者会
19	月		木		土	
20	火	訪問学級秋のつどい	金	県民の日	日	
21	水		土		月	寄宿舎クリスマス週間(～24日まで)
22	木		日		火	
23	金	秋季産業現場等における実習報告会	月	勤労感謝の日	水	
24	土	特別支援学校スポーツ大会	火		木	
25	日		水	全肢研山梨大会のため休業	金	中学部学部集会 高等部学部集会 11:45下校
26	月		木	全肢研山梨大会のため休業	土	
27	火		金	全肢研山梨大会学校公開 11:45下校	日	
28	水		土		月	冬季休業開始(～1月8日まで)
29	木		日		火	
30	金		月		水	
31	土				木	

	1月		2月		3月	
1	金	元旦	月	小学部新入生保護者説明会	月	
2	土		火		火	13:30下校(仮)
3	日		水		水	高等部入学者選抜のため休業(仮)
4	月		木	第3回学校運営協議会	木	
5	火		金	中学部入学説明会	金	寄宿舎ありがどうの会
6	水		土		土	
7	木		日		日	
8	金		月		月	スクールバス感謝の集い
9	土		火	訪問学級卒業生を送る会	火	
10	日		水	第2回PTA理事会 PTA新聞編集会議	水	PTA記念品贈呈式 同窓会入会式
11	月	成人の日	木	建国記念の日	木	合格発表(仮) 高等部入学説明会 13:30下校
12	火	中学部学部集会 高等部学部集会 11:45下校	金		金	卒業式 11:45下校
13	水	平常授業開始 小学部なかよし集会	土		土	
14	木		日		日	
15	金	小学部PTA学部保護者会 フードドライブ	月		月	
16	土		火		火	訪問学級修了式(甲府病院)
17	日		水		水	個別懇談 13:30下校
18	月	高等部PTA学部保護者会 PTA新聞編集会議	木	中学部卒業生を送る会	木	個別懇談 13:30下校
19	火		金	小学部6年生を送る会 高等部卒業生を送る会	金	
20	水		土		土	
21	木	寄宿舎新年おたのしみ会	日		日	春分の日
22	金		月		月	振替休日
23	土		火	天皇誕生日	火	
24	日		水	児童生徒会総会	水	
25	月	訪問学級入学生保護者説明会	木	13:30下校	木	修了式 離任式 11:45下校
26	火		金	13:30下校	金	学年末休業開始
27	水	児童生徒会役員選挙 PTA新聞編集会議	土		土	
28	木		日		日	
29	金				月	
30	土				火	
31	日				水	

交通案内

電車

○JR 東日本 中央本線 甲府駅下車

○JR 東海 身延線 甲府駅下車

バス

○甲府駅バスターミナル「4番のりば」より

○山梨交通バスにて

☆長塚行き（83番）

☆長塚経由敷島営業所行き（57番、76番、90番、98番）

☆長塚経由双葉ニュータウン行き（25番）

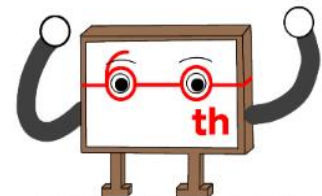
「長松寺町」バス停下車 徒歩8分

車

中央自動車道甲府昭和インターチェンジを竜王方面においてアルプス通りを北進し、甲府西高入り口交差点または新荒川橋西詰め交差点を左折



60周年記念マスコットキャラクター



ANNIVERSARY

『ハッピーボード』

60周年を記念して、全校の皆さんから募集した作品の中から、素敵なマスコットキャラクターが誕生しました。



〒400-0064 甲府市下飯田二丁目10-3

TEL 055(226)3322(代)
FAX 055(226)3323

MAIL yogoy@kai.ed.jp
URL <http://www.yogoy.kai.ed.jp>

